

質問(例)

1. 議員の役割、職責またその重さについて、お感じになられた経験は、ございますか？それは、どのような場面でしょうか。
2. 議会開会中(H25 は会期 174 日間)の議員活動について、具体的に教えてください。
3. 議会開会日以外の日常は、議員としてはどのような活動になりますでしょうか。
4. 平日夜間や土曜日、日曜日は主にどのように過ごされていますか。
5. 議員が行う調査研究として、具体的にはどのようなものでしょうか。
6. 議会活動、調査研究、市民への活動報告、市政相談など、議員活動は多岐にわたるかと思われませんが、政治家個人としての政治活動や後援会活動との割合はどの程度でしょうか、また、両者の区分けは可能でしょうか。
7. 議員として、達成感や満足感が得られますのは、具体的にはどのような場面でしょうか？また、一番神経を使い、あるいは、一番ご苦労されている点はどのようなことでしょうか。
8. 欧米諸国のように議会を夜間や休日に開催すれば、市民の政治参加を容易にし、かつ、議員も別に本業を持ちながら議員活動が行えるので議会に要する費用が低く抑えることができる、という考え方がありますが、どのようにお考えでしょうか。
9. 議会での立法行為は、市長提案に対する承認行為が圧倒的に多く、議員提案が非常に少ないとの見方がありますが、どのようにお考えでしょうか。
10. 議会の調査、立案力を高めるためには、議会事務局の充実といったこともありますが、どのようにお考えでしょうか。
11. 現在、報酬カットに取り組まれていますますが、議員報酬(年収 16,237,800 円(本則値))について、妥当か、それとも多い(少ない)でしょうか？また、その理由はどのようなことでしょうか。
12. 議員報酬以外に政務活動費(年間 6,840,000 円(本則値))が必要となる主な理由は何でしょうか。
13. 現在の政務活動費 1 か月 57 万円(本則値)は、政令指定都市の中では一番高く、東京都 60 万円、大阪府 59 万円に次いで全国 3 番目の額です。また、カット後の額 51.3 万円で見ても、政令市 3 番目となります。大都市に高い傾向が伺えますが、どのように受け止められていますでしょうか。
14. 最近、政務活動費の使途等が話題になっています。大阪市会としては、他都市議会に先駆けて取り組んできた透明性を高めるルールづくりや判例を踏まえた運用に努めているとお聞きしていますが、議員個人として、政務活動費の使途や公表のあり方について、どのようにお考えでしょうか。